

追分高校です



平成27年度入学式
新たな世界に対する夢
や希望

4月9日。平成27年度入学式が挙行された。今年度着任した宮原淑彰校長から入学を許可された新入生37名の出身中学校は、地元安平町をはじめ夕張、由仁、千歳、恵庭、苫小牧地区の全14校。それぞれの夢と希望を実現する舞台として追分高校を選択し、高校生活をスタートさせた。

「新入生誓いの言葉」は千歳市立富丘中学校出身の長谷川葉菜さん。「追分高校へ続

く坂道を上りながら高校生活を想像すると、不安よりも新たな世界に対する夢や希望でいっぱい。追分高校の生徒であることに誇りを持ち、その名に恥じぬような実りある高校生活を送ることを誓いいます。」弾んだ声が追分の丘に響き渡った。



新入生誓いの言葉

校歌隊による校歌紹介
先輩から新入生へエールを込めて

入学式の式次第に「校歌紹介」がある。追分の校歌を紹介するのは、生徒の有志たち。入学式という晴れの舞台に、今日から追分の仲間となる新入生に対し歓迎と祝福の気持ちを込めて校歌を披露した。

総勢14名の校歌隊の歌声から感じたのは、連日に渡る春休みの練習の成果がもたらす自信。「これで自分が入学した時の恩返しができた。」歌い上げた後のこの思いは、校歌隊ならではの格別な体験となっている。

「校歌による伝統の継承」。来年の入学式、緊張した後輩たちに向かって堂々と校歌を歌う君たち新入生の姿が、今から楽しみである。



校歌隊による校歌紹介

早来からのスクールバス運行開始

〜平成27年度安平町の追分高校への支援策〜

安平町の追分高校への支援策の一環として、早来方面からの通学バスの運行が4月1日より開始された。通学バス

の運行は、早来地区の保護者、生徒の複数年に渡る要望。子どもの卒業とともに今春引退した浅沼元PTA会長も、「長年の念願がかなった。」と喜びもひとしお。

バスの運行は、遠浅地区から追分高校まで登校1便、下校2便（一般下校用・部活生徒用）と、放課後の生活スタイルに合わせた運行時刻が配慮されている。また、休日の部活動や検定試験、長期休業中の講習にも運行日程が調整可能となっている。

「家の近くがバス停」のスクールバス運行によって、雨や雪の日などは特に安全快適な通学が可能となる。今春、早来と追高を結ぶ便利な「通学の足」が確保された。



早来と学校間を運行 スクールバス

▶ 皆様のご意見をお寄せください ◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎ 2555)
〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地
ホームページをリニューアルしています。
ぜひ、ご覧ください。

【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校